



マザーインディア 表参道ヒルズ店

- 本社所在地：東京都千代田区
- 事業概要：飲食店の開発及び経営。  
香辛料、食材などの輸出入および販売。
- 常時使用する従業員：150名  
(2025年10月時点)
- 現在の売上高：27億円  
(2024年11月期)
- 法人番号：9011101042970
- Web：https://www.dipway.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
スベディ ディパック

## 食で、世界と日本をつなぐ

私たちは、インド・タイの食文化を日本に届けることで、多様な価値観が共存する社会の実現に貢献します。レストラン事業を通じた体験価値の創造と、全国の飲食店を支える食材供給網の強化により、安定的かつ持続可能な事業運営を目指します。そして「安心と安全な食」を社会へ提供することで、生産者・従業員・お客様・地域社会へと豊かさが循環する未来を築いてまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2039年に売上高100億円を達成。2030年稼働予定の自社工場を基盤に、食の製造・小売事業へ着実に進出する。既存のレストラン事業との相乗効果を最大化し、揺るぎない事業基盤を持つ総合フードサービス企業を目指す。

### 課題

新規事業（ファーストフード・小売）の収益性を早期に確立する必要がある。また、事業の多角化に伴う品質管理基準の再構築と、それを担う多様な専門人材（食品製造、品質保証、サプライチェーン管理）の段階的な採用・育成が不可欠。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

自社工場で製造する高品質な商品を武器に、首都圏から段階的にファーストフード店舗網を構築する。また、既存店舗の顧客基盤を活用したテストマーケティングにより、小売商品のリスクを抑制しつつ開発を行う。さらに、全事業のDXを推進し、データに基づいた堅実な経営判断を行うことで、持続可能な成長を実現する。

### 実施体制

社長直轄の「新規事業準備室」を設置し、少数精鋭で事業の垂直立ち上げを管理する。品質管理部門を強化し、HACCP等に準拠した全社的な衛生管理体制を構築。外部専門家と連携し、着実な成長を支える財務・管理体制を整備することで、事業基盤の安定性を確保する。